

2019年7月25日
ファイブスター・メザニン・グループ

「ファイブスター・メザニン1号投資事業有限責任組合」の募集完了について

ファイブスター・メザニン・グループは、メザニン投資(*1)を専門に行うファンドとして組成した「ファイブスター・メザニン1号投資事業有限責任組合」(以下、「FSM1号ファンド」)の募集を完了しましたのでお知らせいたします。

FSM1号ファンドは、2018年9月20日にファーストクロージング(初回投資家募集)を完了しました。以来、10か月余りにわたりファンド募集活動を継続してまいりましたが、このたび、銀行や年金基金、学校法人等の国内機関投資家から、総額約432億円のコミットメントを頂戴して、FSM1号ファンドの募集を完了する運びとなりました。

ファイブスター・メザニン・グループは、今日までメザニンファイナンスのパイオニアかつリーディングプレイヤーとして実績を積み上げてきた投資チームによって設立された、本邦初の完全独立系メザニンファンド運営事業者であります。これまで20年近くに亘り築き上げたネットワークや投資経験、またファンド運営ノウハウを結集することで、優良なメザニン案件による投資ポートフォリオを構築し、投資収益の実現を図っていく所存です。

(*1) メザニンとは、通常の借入(銀行ローン)と資本(普通株式)の中間に位置する資金調達手法の総称であり、主にバイアウト(企業買収)ファンドや事業会社による企業買収の資金調達に活用されています。メザニンは、優先株式、劣後ローン、劣後社債といった形態を採ることが一般的であり、いずれも、議決権の希薄化を原則として生じさせない性質の資金調達手法であります。銀行ローンよりも返済・償還順位が劣後するものの比較的高水準の利息・配当(インカム)が付されており、ミドルリスク・ミドルリターンの投資特性を有しています。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

ファイブスター・メザニン株式会社

〒104-0061

東京都中央区銀座六丁目10-1 GINZA SIX 8階

代表パートナー 齊藤 陽一

TEL 03-6206-3936

本プレスリリースは、ファイブスター・メザニン・グループの活動実績について一般的に公表することのみを目的としており、いかなる意味においても「ファイブスター・メザニン1号投資事業有限責任組合」の組合持分その他の有価証券の取得の勧誘を構成するものではありません。